



プレスリリース

広島県府中市教育委員会 情報提供

令和8年2月13日（金曜）

学校教育課 大垣

電話 0847-44-9026

令和7年度広島県教育奨励賞を受賞した 上下中学校長が表敬訪問

令和7年度広島県教育賞及び教育奨励賞の授賞式（1月21日（水曜））が広島県庁で行われ、上下中学校で実践している「総合的な学習の時間」の取組が表彰されました。

受賞した取組内容等について、上下中学校長が市長及び教育長を訪問し報告します。

- 日時** 2月24日（火曜）14時00分～14時30分
- 場所** 府中市役所2階 市長室
- 内容** 市長及び教育長への報告と歓談、記念撮影

■上下中学校の功績

地元、上下町の地域課題の解決に向けた探究的な学習活動を展開することにより、社会に開かれた教育課程の実現を図るとともに、取組を継続・発展させた。

第3学年の「総合的な学習の時間」において「上下町の活性化」をテーマに据え、国の登録有形文化財である木造芝居小屋「翁座」を活用し、地域イベントを生徒主体で企画・運営した。また、ゲストティーチャーから学んだ広報戦略を基にクラウドファンディングを実施し、2年連続で目標額を大幅に上回る資金を調達するなど、立案、資金調達、広報、交渉、当日運営までを一貫して生徒が担い、実社会で通用する力を養った。

生徒を対象とした意識調査において、「自分で考え取り組んでいる」生徒の割合や「地域や社会をよくしたい」と考える生徒の割合が上昇しており、生徒の主体性や社会参画意識が向上した。

地域課題を自ら解決しようとする学習活動を通じて、社会に開かれた教育課程の理念を体現しており、教育成果が地域活性化へとつながる、今後のモデルとなる実践を行った。

